



Adobe Digital Learning Services サービスのご紹介

Adobe Digital Learning Services / Adobe Customer Solutions



世界を動かすデジタル体験を

Changing the World Through Digital Experiences

Great Content

By Data



Adobe Creative Cloud

A screenshot of the Adobe Document Cloud interface. It features a red background with a white smartphone and a white tablet. The smartphone screen displays a document titled 'AI-Powered Marketing' with text about AI-powered marketing. The tablet screen shows a brain with purple highlights and a hand holding a pen. A sidebar on the right lists features: 'Comment', 'Fill and Sign', 'Edit PDF', and 'Organize Pages'. A circular icon with a stylized 'A' is at the top left.

Adobe Document Cloud

A screenshot of the Adobe Experience Cloud interface. It features a blue circular graphic on the left and a large white dashboard on the right. The dashboard has sections for 'Spend', 'Customer', and 'Impressions', each with a pie chart and some text. Below the dashboard, there's a section titled 'Build your CXM playbook.' with text about digital transformation and a 'What you'll get:' list. At the bottom, there's a message for 'Thanks for signing up for Adobe Summit. You now have full access.' and a 'Start now' button.

Adobe Experience Cloud

Creativity for all.

すべての人につくる力を

「デジタル人材」の育成支援

アドビは「データを解釈し、課題を発見する能力」と「課題に対してアイディアを引き出し、形にする能力」を兼ね備えた
「クリエイティブ デジタル リテラシー」を持つ人材を育成することに取り組んでおります。



Adobe Training | トレーニング年間パスポート コースメニュー

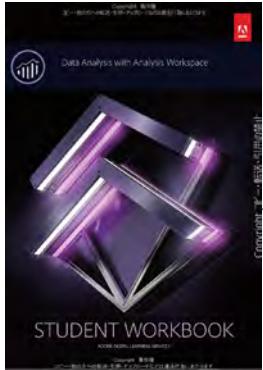
<定期コース(リアルタイム/オンライン提供)>

ソリューション	コース名	日数	ソリューション	コース名	日数
Adobe Analytics (分析)	Adobe Analytics レポート作成と分析1	2日間	Adobe Campaign (マーケティングオートメーション)	AC v8 ベーシックコース	2日間
	Adobe Analytics レポート作成と分析2	2日間		AC v8 データとワークフロー管理コース	1日間
	AA 実装コース(Adobe Experience Platform Data Collection 版)	3日間		AC v8 設定と管理コース	1日間
	デジタル分析概論コース	2日間		AC v8 スキーマとフォーム開発コース	2日間
	AA 管理機能コース	1日間		AC v8 レポートティングコース	1日間
	AA Report Builderコース	1日間		Adobe Audience Manager 概要コース	1日間
	Analytics 超概要	2時間30分		Adobe Audience Manager 実装コース	1日間
	Analytics の変数を勉強してみよう	2時間30分		Adobe Commerce ベーシックコース	2日間
	学んでみようセグメント	2時間30分		Adobe Commerce フロントエンド開発コース - 初級	3日間
	AEM Cloud Sites ユーザーコース	2日間		Adobe Commerce 開発基礎コース - 中級	3日間
Adobe Experience Manager (CMS/コンテンツ管理)	AEM Cloud Assets ユーザーコース	2日間		Adobe Experience Platform 概要コース	1日間
	AEM Cloud Sites 開発コース	3日間		Adobe Experience Platform Web SDK による実装概要	2日間
	AEM Cloud 開発と運用管理コース	3日間		Adobe Experience Platform Data Collectionコース	1日間
	AEM グローバルウェブサイト開発コース	2日間		Adobe Experience Platformセグメント作成と有効化コース	1日間
	AEM Cloud バックエンド開発コース	3日間		Adobe Journey Optimizer カスタマージャーニーのパーソナライズコース	2日間
	AEM インフラコース 6.5	3日間		開発者のためのAdobe Experience Platformの拡張とカスタマイズコース	1日間
	AT ベーシックコース	2日間		Adobe Experience Platformアプリケーションサービスの実装コース	2日間
	AT Recommendationコース	1日間		Admin Consoleの使い方コース	4時間
	AT シェアードオーディエンスコース	1日間		デジタルに関わる全ての方に必要なウェブデザインとUI/UXデザインの基本	1日間
	AT 自動パーソナライゼーションコース	4時間		XDベーシックコース	1日間
Adobe Target (パーソナライゼーション)	Creative Cloud (デザイン)			XD実践コース	1日間
	AT ベーシックコース	2日間		Photoshop ベーシックコース	1日間
	AT Recommendationコース	1日間		Illustrator ベーシックコース	1日間
	AT シェアードオーディエンスコース	1日間		Marketo Overview Training	1日間

<オンデマンドコース(録画提供)>

Adobe Analytics	Data Analysis with Analysis Workspace (Japan) - AA 概要コース	4時間程度	Adobe Marketo Engage (マーケティングオートメーション)	Marketo Core Concepts I	2日間
	Configure Adobe Analytics (Japan) - AA 管理機能コース	2時間程度		Marketo Core Concepts II	2日間
Adobe Experience Manager	Create Web Experience Using AEM (Japan) - AEM Sites ユーザーコース	5時間程度		Adoption Training - Analytics & Reporting	4時間
	Manage and Deliver Digital Assets Using AEM (Japan) - AEM Assets ユーザーコース	3時間程度		Adoption Training - Web Personalization	4時間
Adobe Target	Fundamentals of Adobe Target (Japan) - AT ベーシックコース	2時間程度		Adobe Certified Expert - Marketo Engage Business Practitioner Preparation Workshop	4時間

トレーニングテキストサンプル



「AA ベーシックコース レポート作成と分析1」コースで 363ページ分あります。
2日間のコースで演習を通じ効率的にご習得ください。

目次

1章 デジタル分析：はじめに	7
はじめに	7
この章の目的	7
デジタル分析の利点	8
実習1: Adobe Experience Cloudにログインする(2分)	9
レポートスタイル	12
KBRおよびKPIの定義	13
ディメンションと指標の概要	16
Adobe Analyticsの主要な訪問者指標	17
4ステップの分析方法論	18
ビジュアル上の統計をサポートするコンポーネント	20
2章 Analysis Workspaceの概要	23
はじめに	23
この章の目的	23
プロジェクトのアーキテクチャ	24
Analysis WorkspaceのUI(左侧のサイドバー)	25
プロジェクトメニューの概要	27
実習2:新しいプロジェクトを作成する(2分)	29
グループ指標とディメンションへのタグ	34
ドロップダウンメニュー	39
ランクレポートとトレンドレポートの比較	42
実習2:トレンドレポートを作成する(2分)	43
実習2.3:ランクレポートを作成する(2分)	45
割欄列の設定	46
並べ替える	46
並べ替え	50
プロジェクトの共有	50
プロジェクトの管理	53
プロジェクトのキューリング	54
プロジェクトの送信リストツール	56
Analysis Workspaceのテンプレート	57
実習3:カスタムテンプレートを使用する(2分)	60
3章 Analysis Workspaceのコンテキストメニュー	69
はじめに	69
この章の目的	69
コンテキストメニュー	70
実習1:データベースを表示し、期間割を追加する(2分)	77
データベースのコンテキストメニュー	78
実習3.2:軸の売上高の期間を比較する(2分)	79
静的な行と動的な行の比較	81
混合ディメンションの項目	83

Data Analysis with Analysis Workspace

Copyright 著作権
コピー・他の方への転送・引用・アップロードなどは違法行為にあたります

4章 Analysis Workspaceにおけるカスタムの日付範囲

5章 訪問者属性	97
はじめに	97
この章の目的	97
カスタムの日付範囲	98
練習問題 4.1: カスタムの日付範囲(年初末)を作成する(2分)	99
実習4.2: カスタムの日付範囲を作成する先端(半年)(2分)	99
6章 訪問者識別レポート	121
はじめに	121
この章の目的	121
地図上のデータのディメンション	122
技術的なディメンション(technology)	124
その他の訪問者プロファイルのディメンション	126
訪問者の性別および訪問者の語の言語番号ディメンション	127
Mobile Analytics(モバイル)	128
実習6.1:モバイルバージョンを作成する(4分)	130
実習6.2:トレンドモバイルバースト作成(2分)	132

7章 訪問者アクティビティレポート	135
はじめに	135
この章の目的	135
分類	136
ページディメンションレポート	137
サーバーとセッションのディメンション	138
実習7.1:サーバーとセッションのディメンションを使用する(2分)	139
離脱リンク、ダッシュボード、カスタムリンク	141
エラーページ(Pages Not Found)ディメンション	143
製品レポート	144
メディアレポート	145
8章 セグメントの概要	147
はじめに	147
この章の目的	147
カスタムセグメント	148
セグメントのコンテナー階層	150
セグメントビルダー	153
AND, OR, THEN演算子	158
「AND」演算子による単一コンテナーの訪問者セグメント	158
「または」演算子による複数コンテナーの訪問者セグメント	159
「OR」演算子および「除外」による単一コンテナーの訪問者セグメント	160
実習8.2: アンドオーアンドセグメントの表示(3分)	163
実習8.3: ハンディキャップセグメントを使用して定義済みセグメントテンプレートを比較する(4分)	166

9章 計算指標の概要	187
はじめに	187
この章の目的	187
計算指標の作成	188
指標タイプ	194
計算指標のワークフロー	195
指標の構造とセグメント	196
実習9.1: 時間を経た訪問時間(分)(Time Spent per Visits (mins))計算指標を作成する(2分)	197
10章 フロービュービューライゼーション	215
はじめに	215
この章の目的	215
バス指標	216
バスフロービューライゼーション	217
実習10.1: バスフローを特定する(3分)	220
11章 フォールアウットビューライゼーション	225
はじめに	225
この章の目的	225
フォールアウットを使用したエンバージョンバスの分析	226
フォールアウットビューライゼーション	228
実習11.1: フォールアウット分析(6分)	233
12章 訪問者の定着と増加のレポート	243
はじめに	243
この章の目的	243
訪問者保持率(#Visitor Retention)	244
実習12.1: 訪問者保持率を特定する(1分)	245
追加機能	247
初回訪問(First Time Visits)と再来訪(Return Visits)セグメント	248
実習12.2: 通算訪問回数を調べる(2分)	249
顧客の忠誠度(Customer Loyalty)ディメンション	251
実習12.3: セグメントをディメンションとして使用して定着レポートを作成する(2分)	252
13章 Analysis Workspaceビューライゼーション	255
はじめに	255
この章の目的	255
ビューライゼーションタイプ	256
製品の概要および実装済みビューライゼーション	258
テキストビューライゼーション	264
トレーディングビューライゼーション	268
デモ:貢献度分析	273
面グラフビューライゼーション	275

Data Analysis with Analysis Workspace

4

Copyright 著作権
コピー・他の方への転送・引用・アップロードなどは違法行為にあたります

ネストされたコンテナーレポート	170
THEN(その後)演算子を持つ訪問者コンテナーにネストされた訪問コンテナー	171
セグメントとセグメント(IQ)	173
実習 8.4: セグメントとセグメント(IQ)を比較する(2分)	175
バネルのドロップダウンフィルター	177
実習 8.5: ドロップダウンフィルターを作成して使用する(4分)	179

9章 計算指標の概要	187
はじめに	187
この章の目的	187
計算指標の作成	188
指標タイプ	194
計算指標のワークフロー	195
指標の構造とセグメント	196
実習9.1: 時間を経た訪問時間(分)(Time Spent per Visits (mins))計算指標を作成する(2分)	197
10章 フロービュービューライゼーション	215
はじめに	215
この章の目的	215
バス指標	216
バスフロービューライゼーション	217
実習10.1: バスフローを特定する(3分)	220
11章 フォールアウットビューライゼーション	225
はじめに	225
この章の目的	225
フォールアウットを使用したエンバージョンバスの分析	226
フォールアウットビューライゼーション	228
実習11.1: フォールアウット分析(6分)	233
12章 訪問者の定着と増加のレポート	243
はじめに	243
この章の目的	243
訪問者保持率(#Visitor Retention)	244
実習12.1: 訪問者保持率を特定する(1分)	245
追加機能	247
初回訪問(First Time Visits)と再来訪(Return Visits)セグメント	248
実習12.2: 通算訪問回数を調べる(2分)	249
顧客の忠誠度(Customer Loyalty)ディメンション	251
実習12.3: セグメントをディメンションとして使用して定着レポートを作成する(2分)	252
13章 Analysis Workspaceビューライゼーション	255
はじめに	255
この章の目的	255
ビューライゼーションタイプ	256
製品の概要および実装済みビューライゼーション	258
テキストビューライゼーション	264
トレーディングビューライゼーション	268
デモ:貢献度分析	273
面グラフビューライゼーション	275

14章 Data Analysis with Analysis Workspace	277
はじめに	277
この章の目的	277
Adobe Analyticsのデータ収集プロセス	290
バニラ式とカスタム式	294
セグメントとカスタム式	299
ブレイクダウンとドリルダウン	302
ツリーハイエンドとフラット	306
全般的なハイエンドセグメントを構成するバーツ	309
データを複数のセグメントに分配するハイエンド	310
データを複数のセグメントに分配するハイエンド	311
データを複数のセグメントに分配するハイエンド	315
データを複数のセグメントに分配するハイエンド	317
データを複数のセグメントに分配するハイエンド	319
付録 A: Adobe Analyticsでのデータ収集	321
この章の目的	321
Adobe Analyticsのデータ収集プロセス	323
監視レポートサイト	322
カスタム変数の種類	324
カスタム変数の構造	324
カスタム変数	324
トライアクス(Staircase)とコバージョン変数(eVar)の比較	325
標準アカウントレベルの表示	329
ユーザー管理による確認	331
一般的に使用されるモード	333
付録 B: Adobe Analyticsの製品と機能	339
はじめに	339
この章の目的	339
Adobe Analyticsの製品	342
Adobe Analytics Experience Cloudの統合	343
付録 C: Analysis Workspaceにおけるオットキー	345
はじめに	345
この章の目的	345
Analysis Workspaceにおけるオットキー	346
付録 D: フリーフォームテーブルビルダー	349
はじめに	349
この章の目的	349
フリーフォームテーブルビルダー	350
フリーフォームテーブルビルダーの使用	351
付録 E: Workspaceにおける複数のドロップダウン	355
この章の目的	355
複数レポートサイト	356
複数のレポートサイトを使用する	357
アクティブなオットキーとアクティブなバトル	358

Data Analysis with Analysis Workspace

Copyright 著作権
コピー・他の方への転送・引用・アップロードなどは違法行為にあたります

トレーニングテキストサンプル

用語の定義から、UIの説明まで細かく記載がございます。

Copyright:著作権
コピー・他の方への転送・引用・アップロードなどは違法行為にあたります

デイメンションと指標の概要

デイメンション

デイメンションとは、レポートの中で表示、分類、比較できる指標データを説明したもの、またはその特性です。これらは、元のレポートタイプ指標と相補、リブリレーションを持つ、またはその分類である属性値や日付です。

デイメンション(Dimension)パネルには、Adobe Analyticsの実装に含まれるすべての製品デイメンションが一覧表示され、整理されています。レポートは任意のデイメンション順にに基づいて作成できます。デイメンションは他のデイメンションで分類し、ほぼあらゆるものを作成し、比較できます。

デイメンションの例には、「ページ(Page)」、「ページ名(Page Names)」、「製品(Products)」、「月(Month)」、「日(Day)」、「週(Week)」、「モニターリング(Monitor Resolution)」、カスタムeVar、spropなどがあります。

指標

指標とは、「訪問回数(Views)」、「クリックスルー(Click-Throughs)」、「リロード(Reloads)」、「平均滞在時間(Average Time spent)」、「購入件数(Units)」、「購入回数(Orders)」、「売上高(Revenue)」など、訪問者のアクティビティに関する定量的な情報です。

これではレポートの基礎でもあるだけでなく、データの関係を表示し理解するのに役立ちます。これらのおかげで、Webサイトについて異なるデータセットを並べて比較できます。

アドビでは、多くの指標と「そのまま」キャプチャできますが、カスタムイベント(成功イベント)をキャプチャすることもできます。

Dimension Data Elements	Membership Type		Metrics				
	Dimensions	Memberships	Last month	1st membership type	Units	Views	Page views
1. Platinum	1 Platinum	1	92,070	5,261	49,332	45,569	12,958,311 views
2. Silver	2 Silver	1	70,636, 51.7%	3,771, 21.7%	36,355, 31.3%	34,077, 31.3%	11,240,437 views
3. Gold	3 Gold	1	10,957, 31.0%	569, 31.0%	10,349, 31.1%	10,349, 31.1%	3,146,437 views

Data Analysis with Analysis Workspace

1 デジタル分析はじめに

Copyright:著作権

コピー・他の方への転送・引用・アップロードなどは違法行為にあたります

Copyright 著作権
コピー、他の方への転送、引用、アップロードなどは違法行為にあたります

Adobe Analyticsの主要な訪問者指標

指標	アドビの公式な定義	キーワード
訪問者 (Visitor)	選択された時間、日、週、月、四半期、年の間に、サイトを訪問した実ユーザー数。 1人の訪問者には複数の訪問回数を含んでいます。	人、ユーザー、デバイス
訪問回数 (Visit)	1回の訪問中の一連のページビュー。訪問回数指標は、選択した期間内のユーザーセッション数を表示するレポートで一般的に使用されます。	訪問回数、セッション数
ページビュー数 (Page View)	ページビュー数は、送信されたサーバーコールごとにカウントされます。この指標は、ページビューの合計インスタンス数を表わします。 TrackLinkコードは、ページビューとしてカウントされず、ページビュー指標も増加しません。	ページビュー数またはヒット数

Data Analysis with Analytics Workspace

1 デジタル分析：はじめに

Copyright 著作権

Copyright、著作権
ゴー→他の方への転載・引用・アプロードなどは違法行為にあたります

コンポーネント (Components)

Analysis Workspaceには、以下の種類のコンポーネントがあります。

- ディメンション:** 「ページ名 (Page Name)」、「製品名 (Product Name)」、「ブラウザのタイプ (Browser Type)」、「キャンペーン名 (Campaign Name)」などのレポートに行動の値が含まれます(「何が選択されたか?」表示されたか? 使用されたか?)などの質問に答えれます。
- 指標:** 「ページビュー数 (Page Views)」、「売上高 (Revenue)」、「訪問者数 (Unique Visitors)」、カスタムコンバージョン (Custom Conversion)などの値が含まれます(「何が起こったか?」などの質問に答えれます)。Analysis Workspaceのデフォルトの指標は「発生件数 (Occurrences)」です。すべてのカスタムコンバージョン変数 (#events)は、独自のカスタムコンバージョンインスタンス指標を備えています。
- セグメント:** データ構造のスライス(例えば、スマートフォンキャンペーンに反応し、購入したすべての人を表示するセグメントなど)で選択とディメンションをフィルタリングできます。Analysis Workspaceのアドオンのセグメントは、「すべての訪問 (All Visits)」です。
- 日付範囲:** 日付範囲(例えば、今月、先週、年初来など)でデータを表示します。Analysis Workspaceのデフォルトの日付範囲は、今月 (This Month)です。

DIMENSIONS	MEASURES	SEGMENTS	DATE RANGE
Page (Selected)	Visits	All Visits	Last month
Campaign Name	Page Views	Smartphone	Last week
Req.	Revenue	Smartphone	Last 7 days
Referrer Type	Unique Visitors	All visitors	Last week
Tracking Library (Campaign)	Direct	Smartphone	Last 30 days

Data Analysis with Analysis Workspace

Copyright、著作権
ゴー→他の方への転載・引用・アプロードなどは違法行為にあたります

2章 Analysis Workspace概要



オンラインコース提供形態

- ・定員：12名様
 - ・時間：10:00～17:00
 - ・講師がスライドを表示
 - ・受講者にはPDFワークブック配布
 - ・1人ずつに演習用の環境を配布
 - ・チャットと対話でインタラクティブに

トレーニングテキストサンプル



「AEM Sites ユーザーコース」で 99 ページ分あります。補足資料が 61 ページ分あります。
2 日間のコースで演習を通じ効率的にご習得いただけ、受講後はマニュアルとしてもお使いいただけます。

トレーニングテキストサンプル

用語の定義から、UI の説明まで細かく記載がございます。

実習 2：コンポーネントを使用してページを編集する

シナリオ
Web ページを作成したら、タイトル、テキスト、画像などの新しいコンポーネントをページに追加してコンテンツを追加するか、既存のコンポーネント内でデフォルトで提供されているコンテンツを編集する必要があります。

この実習では、以下のタスクを実行します。

1. ページを編集する
2. ページに新規コンポーネントを追加する

タスク 1：ページを編集する
ページを編集するには：

1. サイトコントロールで、「We.Retail」>「User0XX」に移動して、「English」ページを選択します（XX は、このトレーニングで受講者に割り当てられたユーザー番号です）。
2. スクリーンショットのように、アクションバーの「編集」をクリックします（または「e」を押します）。



ブラウザーの新しいタブで「English」ページが編集モードで開きます。

AEM Sitesユーザー Copyright:著作権 3回 基本的なオーサリングスキル
コピー・他の方への転送・引用・アップロードなどは違法行為にあたります

Copyright コピー・転送・引用の禁止

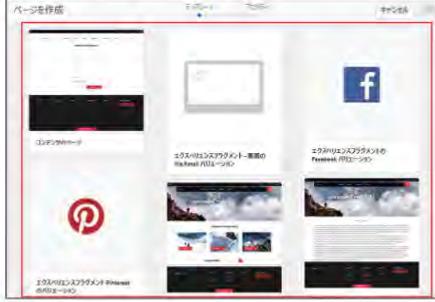
Copyright:著作権
コピー・他の方への転送・引用・アップロードなどは違法行為にあたります

AEM テンプレート

テンプレートを使用すると、Web ページのレイアウトと全体的な外観を定義できます。Web ページはすべて、テンプレートに基づいて作成されています。テンプレートは、ページのレイアウトと外観を決めるのに使用されるコンポーネントを定義して構築されます。

ページ作成者は、利用可能なテンプレートから選択し、新しいページを追加して Web サイトを拡張できます。テンプレートを選択すると、新しいページの基本的な構造とスタイルがどのようになるかが定義されます。また、テンプレートにより、コンテンツを Web ページに追加できるようにするコンポーネントも決まります。

以下のスクリーンショットのように、AEM は We.Retail Web サイトの一部としてさまざまな種類のテンプレートを提供しています。



AEM Sitesユーザー Copyright:著作権 3回 基本的なオーサリングスキル
コピー・他の方への転送・引用・アップロードなどは違法行為にあたります

Copyright コピー・転送・引用の禁止

Copyright:著作権
コピー・他の方への転送・引用・アップロードなどは違法行為にあたります

AEM におけるアセットの整理

アセットコンソールの下にあるファイルサブコンソールからアセットを整理できます。AEM では、アセットを整理する以下の 2 つの方法をサポートしています。

- 階層構造
- アドホック

階層的な方法

アセットをファイルやフォルダーに階層構造で保存できます。階層構造では、各アセットはディレクトリに格納され、各ディレクトリは別のディレクトリに格納されます。アセットの正確な位置は、ネストされたすべてのディレクトリから階層の最上位までのパスで表されます。

フォルダーの階層図を以下のスクリーンショットに示します。



特定のフォルダー内のアセットを表示、編集、公開、または共有するために必要な権限を持つ AEM ユーザーとユーザーグループのみがアセットの階層にアクセスできます。

ヒント:権限は個々のアセットに割り当てることもできますが、権限管理をなるべく複雑にしないよう、個々のアセットではなくフォルダーに権限を割り当てるをお勧めします。フォルダーに付与された権限は、ネストされたフォルダーに継承されます。

AEM では、ディレクトリは「フォルダー」と呼ばれます。フォルダーは公開または非公開として作成できます。権限管理のシステムにより、フォルダーのページ作成者のみがそのフォルダーに配置されているアセットを表示できます。アセットの「プロパティ」メニューの「非公開/公開」オプションを選択して、フォルダーおよびそのコンテンツを他のすべてのユーザーに公開して表示できます。

AEM Sitesユーザー Copyright:著作権 4回 アセットの整理
コピー・他の方への転送・引用・アップロードなどは違法行為にあたります

Copyright コピー・転送・引用の禁止



Adobe Creative Cloud トレーニングメニュー

受講者様の人数、現状スキルやゴール、に応じ受講形態やコースをお選びいただけます。

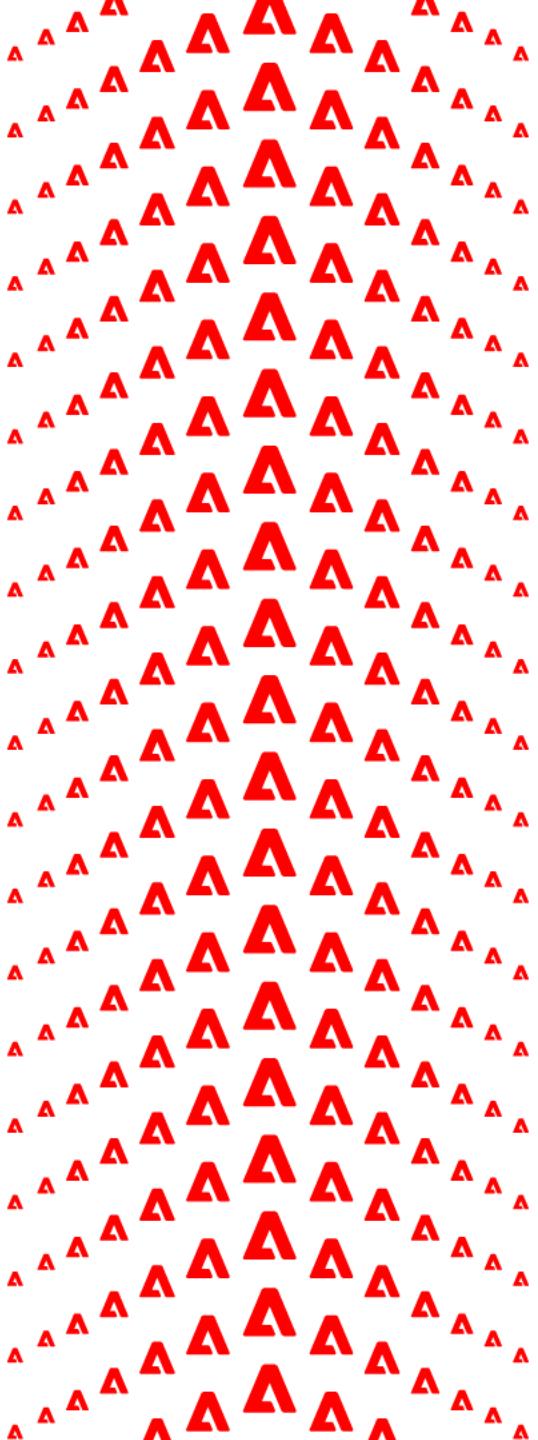
➤ 定期コース：10:00～17:00、最大12名様、にてハンズオンを交えてリアルタイムオンラインで実施。プライベート開催も対応可能。

コース名	概要
デジタルに関わる全ての方に必要なウェブデザインと UI/UX デザインの基本(1日間)	Webデザインの基礎/プロトタイピングの基礎/UI/UXデザインの基礎/インタラクションの基礎
Adobe Photoshop ベーシック(1日間)	Photoshop 基本操作/写真の補正/写真の加工/選択範囲を伴う補正/写真の切り抜きと合成/バナー制作
Adobe Illustrator ベーシック(1日間)	Illustrator 基本操作/基本図形によるイラストの作成/ロゴの制作/名刺の制作/地図の制作/プレゼン資料制作
Adobe XD ベーシック(1日間)	XDの特徴とUXデザイン概論：なぜプロトタイプ制作が必要なのか/UXデザインは業務にどう貢献しているか/XD導入メリット/既存ワークフローにXDを導入するコツ/XDを使ったプロトタイピングの事例紹介 プロトタイプ制作演習：描画機能とインタラクション/素材データの読み込み/プロトタイプ画面の書き出し/コンポーネントの効率的な活用方法/アセット管理機能/プロトタイプ公開と共有/プラグイン活用
Adobe XD 実践(1日間)	XDの特徴とUXデザイン概論：XD基本機能の総点検（アセットパネルの一元管理紹介/XD非破壊的編集の特性/コンポーネント/スピードグリッド/レスポンシブサイズ変更/自動アニメーション）、XDを作業内容にあわせてカスタマイズ（プラグイン/UIキット/他サービス連携）、XDトラブルシューティング（バグ対応/AdobeFonts/プロトタイプ公開/クラウドドキュメント）、XD最新情報

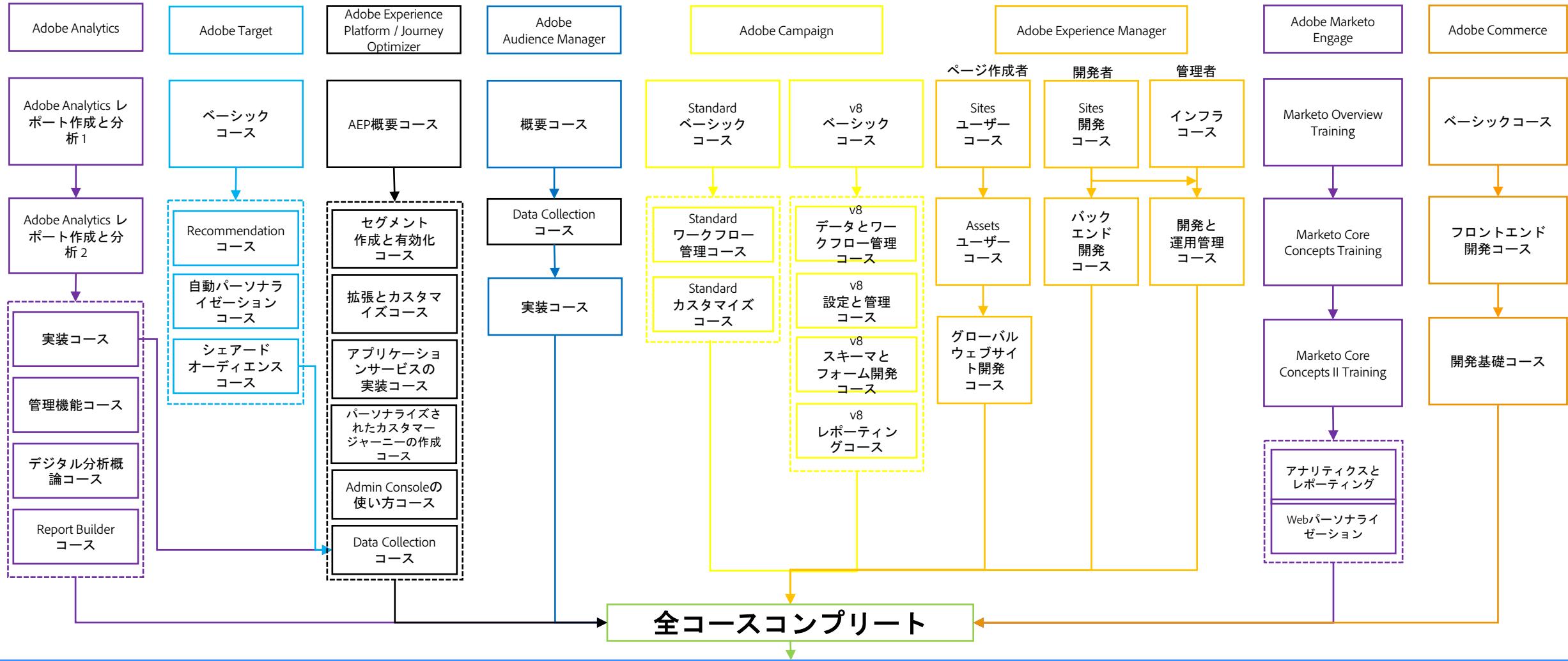
➤ プライベートコース：10:00～17:00、最大12名様、にてハンズオンを交えて実施。アジェンダや時間のカスタマイズが可能。対面も相談可能。1日63万円(税抜)

コース名	概要
Adobe Premiere Pro ベーシック(1日間)	Premiere Pro 基本操作（ツールパネルの役割/タイムライン/ファイル保存）、動画編集（素材ファイル読み込み/インポートとアウトポイント/カット編集/マーカー/テキスト描画/フィルター/トランジション/カラー補正）、動画編集2（調整レイヤー/再生速度の変更/ワープスタビライザー/音声/書き出し/Media Encoder/バックアップ）
デザインシンキング(1日間)	デザイン思考の歴史/デザイン思考プロセス/メソッドとフレームワーク/情報収集と分析/デザインビジネス エンジニアリング/アイデアをビジュアル化/共感マップ作成/ブレインストーミング/プレゼン
UI/UX Web デザイン基礎(2日間)	Webデザイン基礎（ユーザー分析と戦術設計/デザイン要素/Webサイト制作の流れ/ワイヤーフレームとプロトタイプ）、UI/UX基礎（UI/UXデザインの基礎/ユーザーテスト/インタラクション/ユーザー認知と特性/ナビゲーションのレイアウト/デザインガイドライン）、ワークショップ（ペルソナ作成/カスタマージャーニー作成/UIイベントリ/UIトレースなどから選択）
Adobe Substance 基礎コース(2日間)	3DCGの基礎知識/SubstanceDesignerとはどういうツールなのか/SubstanceDesignerの基本UIの説明/グラフで作業する/基本的なノード/SubstanceSamplerでの画像からのマテリアル作成/SubstancePainterとはどういうツールなのか/SubstancePainterの基本UI/ペイクについて/ブラシについて/アセットの種類&アセットのインポート/レイヤー構造について/モデルの状態について

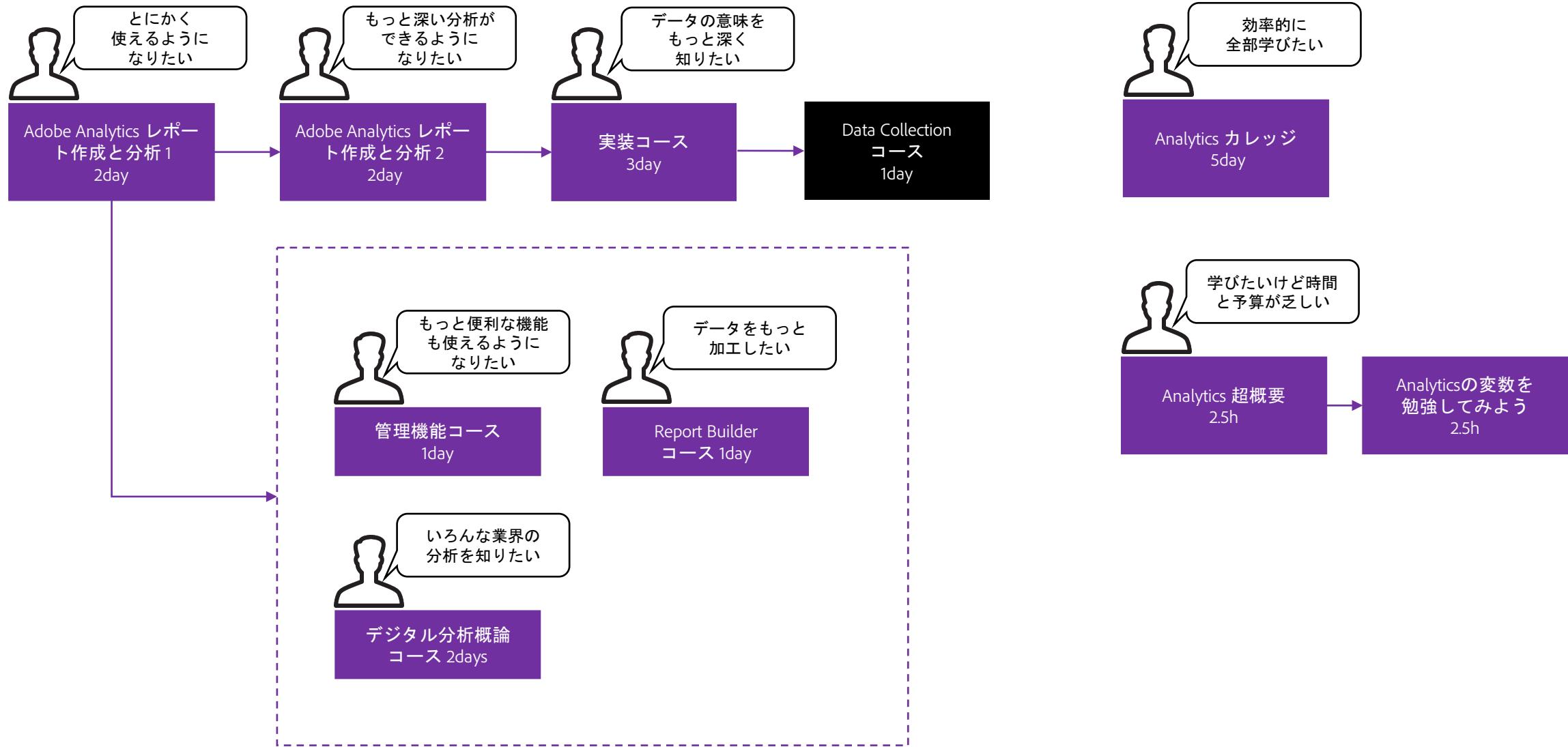
Appendix – Learning Path



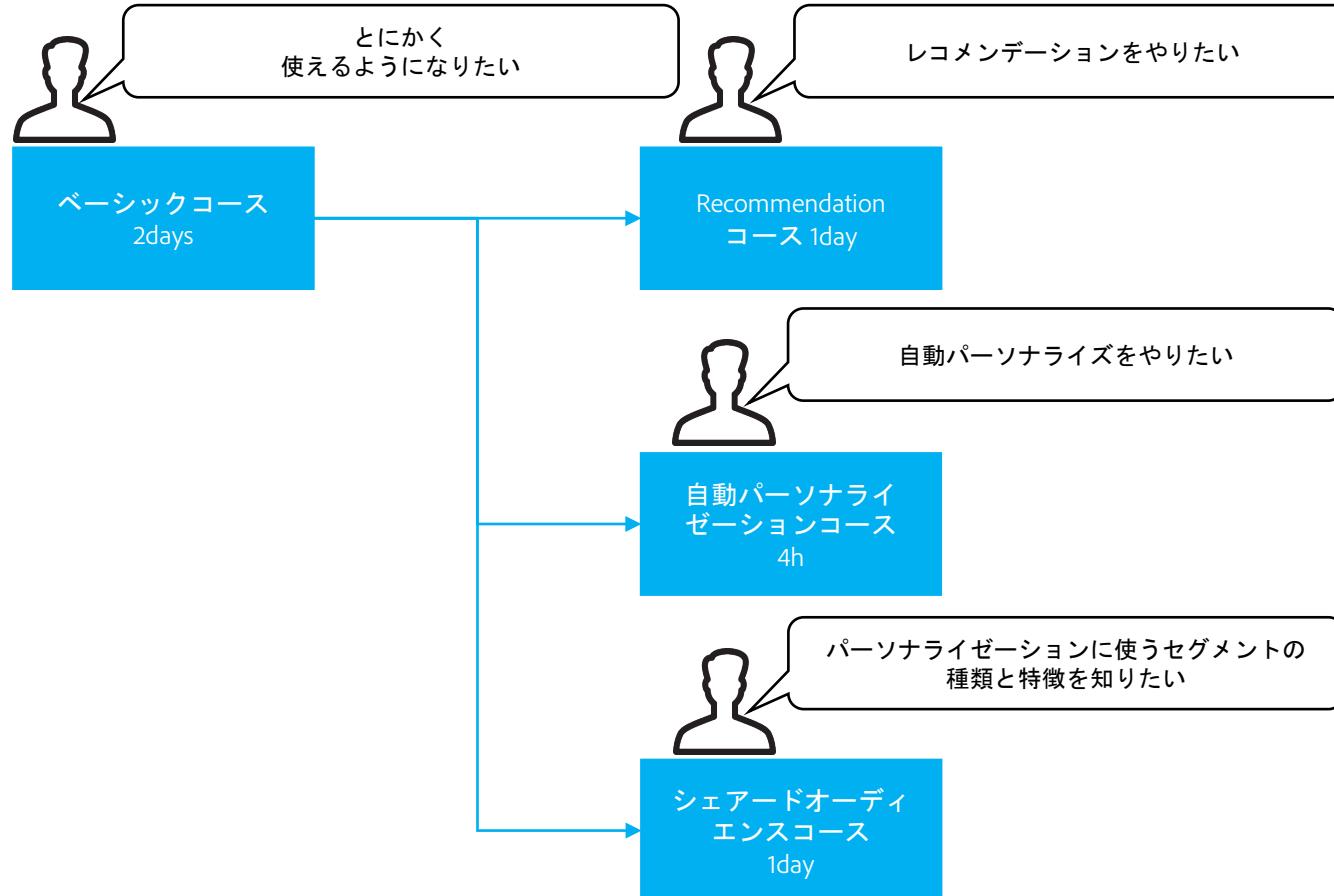
Adobe Experience Cloud Learning Path (おススメの受講順序)



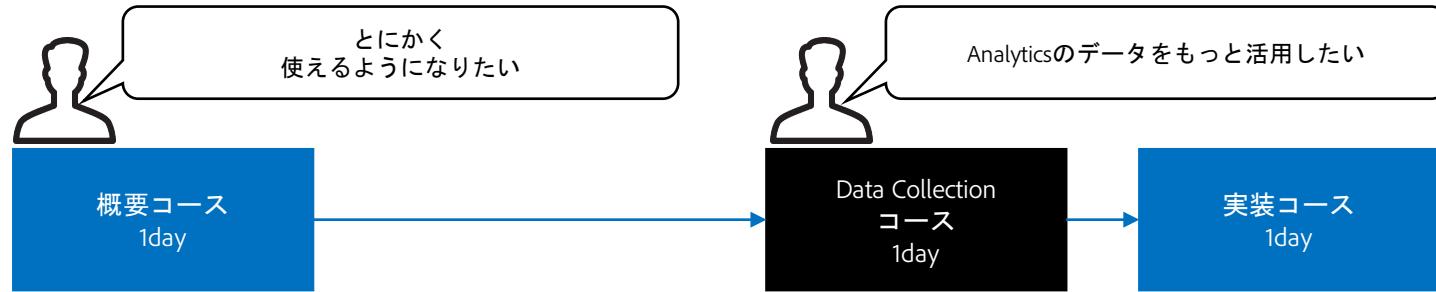
Adobe Analytics Learning Path (やりたいこと別)



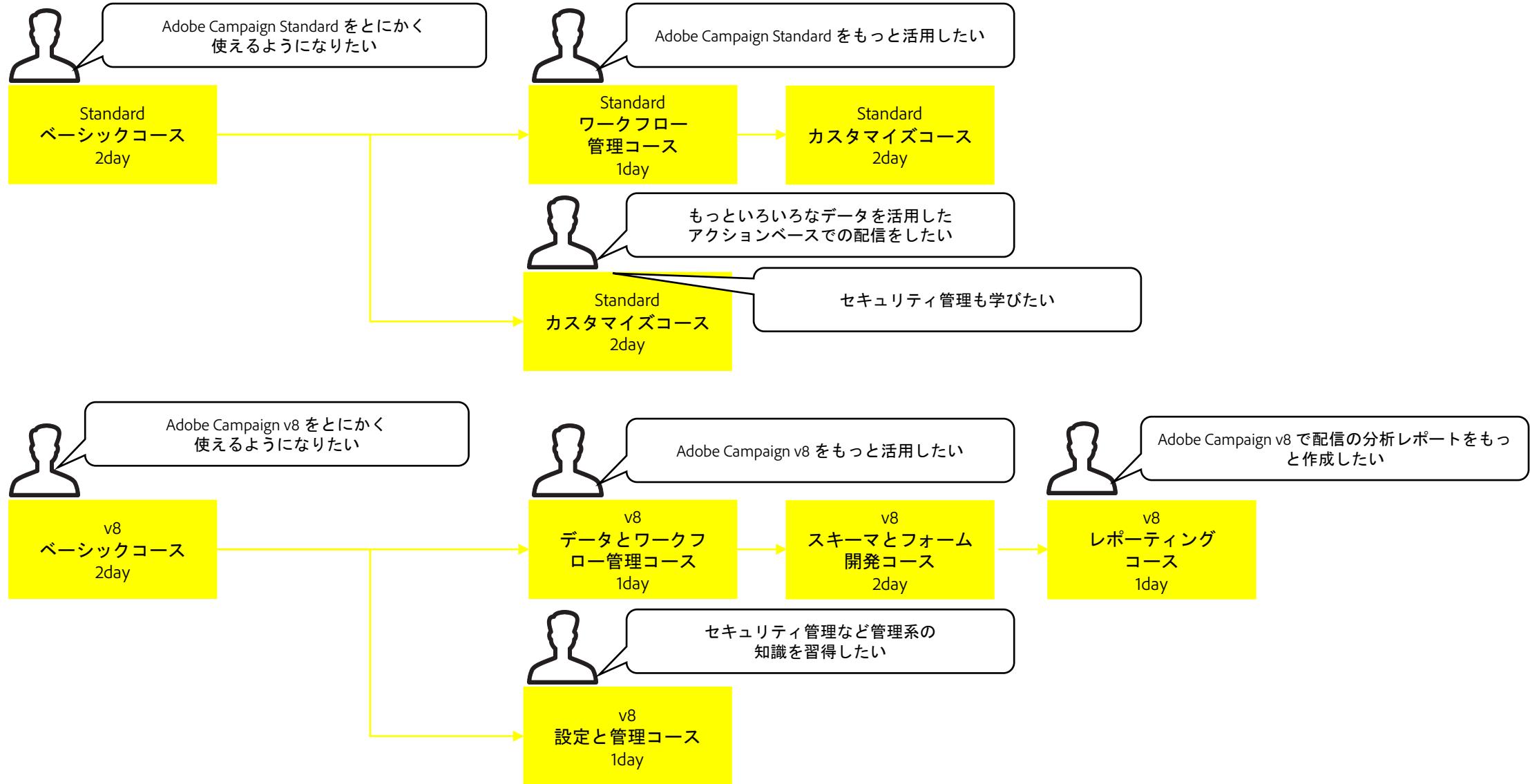
Adobe Target Learning Path (やりたいこと別)



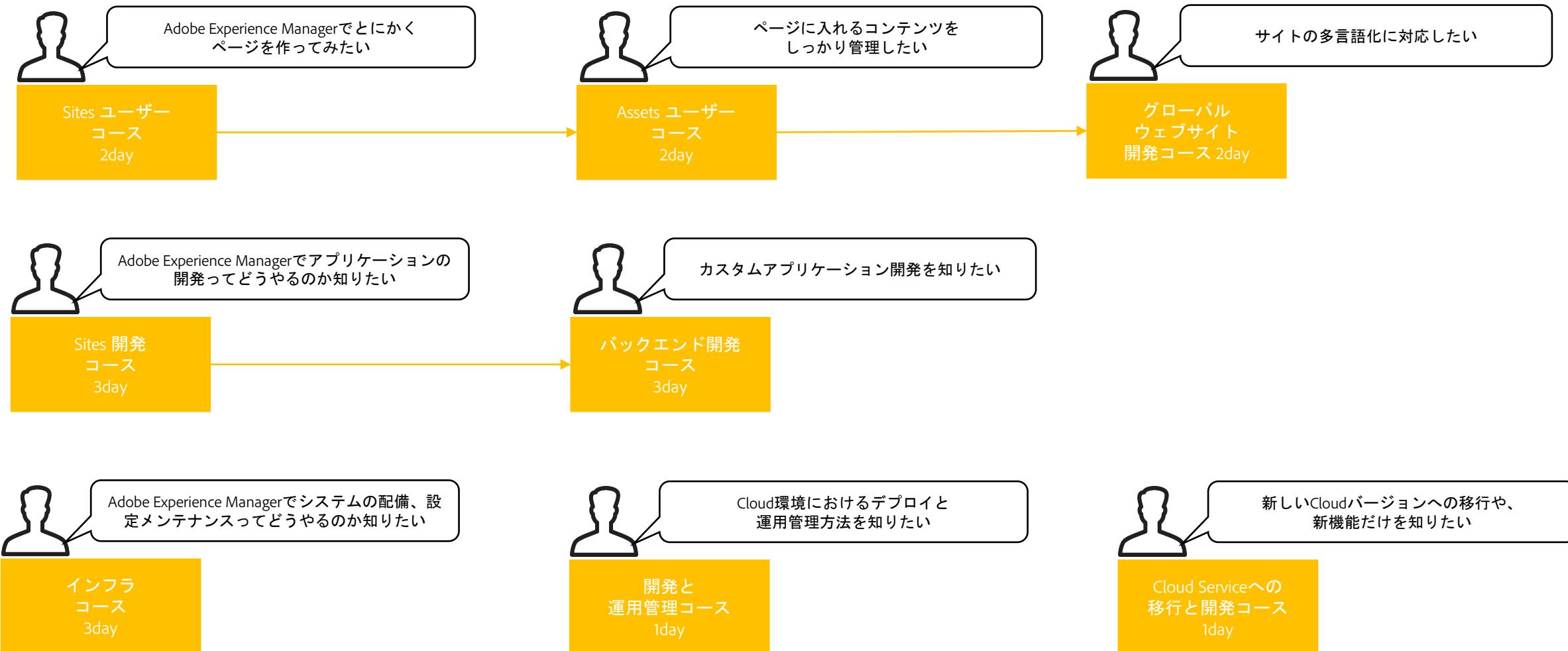
Adobe Audience Manager Learning Path (やりたいこと別)



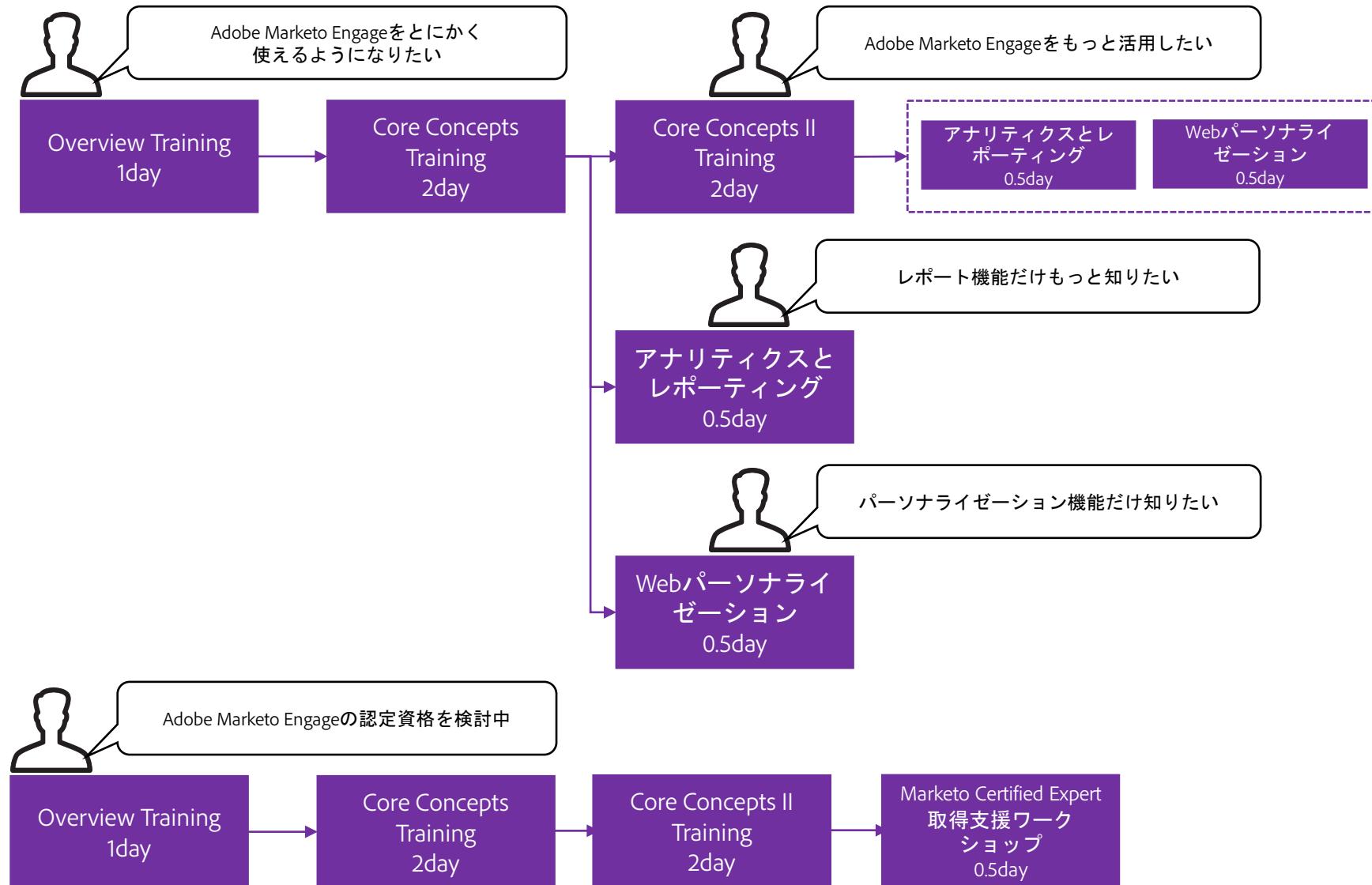
Adobe Campaign Learning Path (やりたいこと別)



Adobe Experience Manager 6.5/Cloud Learning Path (やりたいこと別)



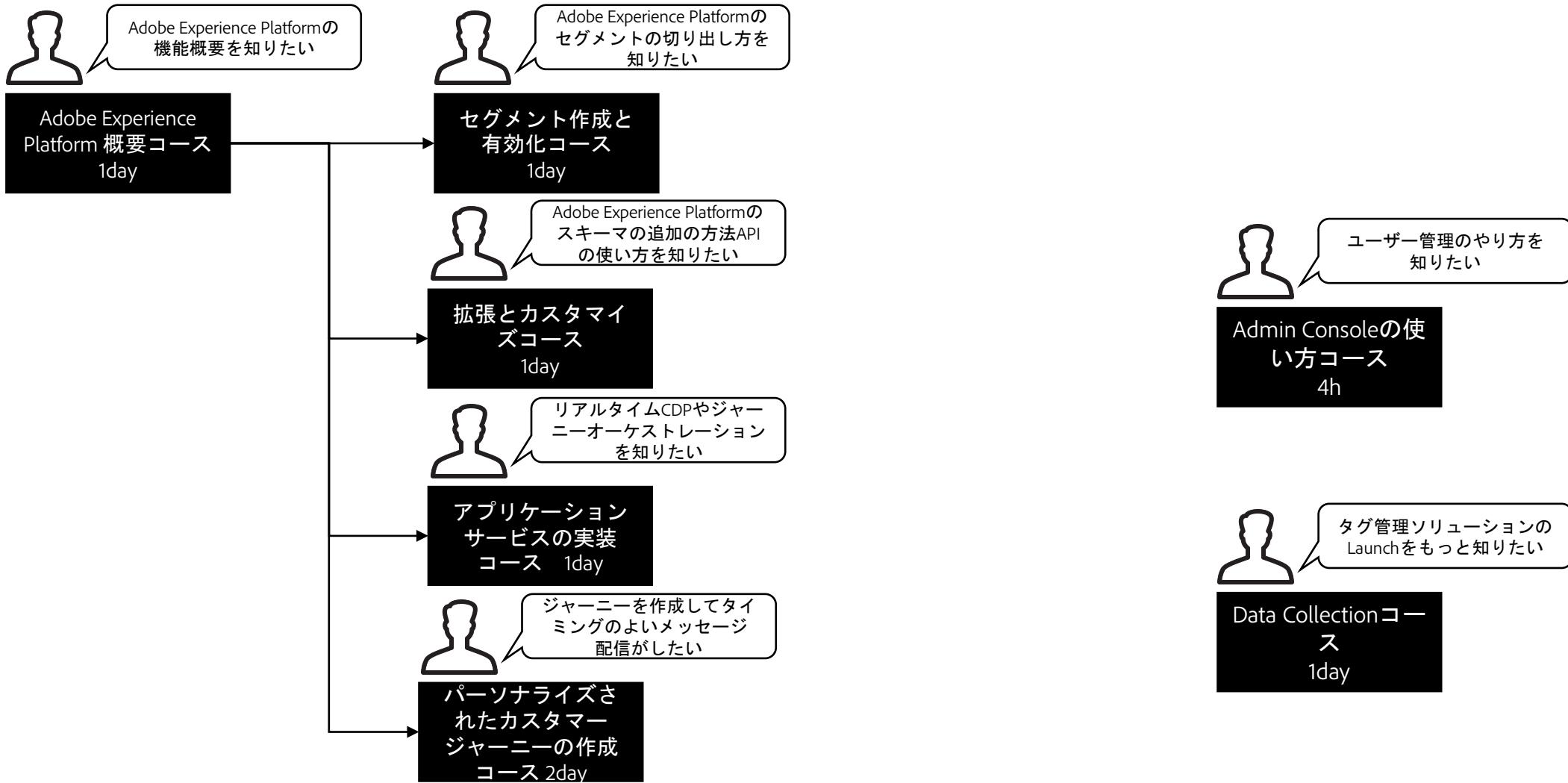
Adobe Marketo Engage Learning Path (やりたいこと別)



Adobe Commerce Learning Path (やりたいこと別)



Adobe Experience Platform / Journey Optimizer Learning Path (やりたいこと別)





Adobe